

## NEWS

## 令和元年度 中部地域協議会 第2回全体会議開催

2月13日(木)午後3時よりホテルグランヴェール岐山(岐阜県岐阜市)において、令和元年度中部地域協議会第2回全体会議が開催されました。

会議には(公社)全国産業資源循環連合会専務理事 森谷 賢氏や中部四県(岐阜県・静岡県・愛知県・三重県)の産業廃棄物協会会長、副会長、理事長、副理事長、理事等25名が出席しました。

会議に先立ち、開催県協会の(一社)岐阜県産業環境保全協会理事長 粥川長司氏が開会挨拶をし、続いて中部地域協議会会長 永井良一氏から会長挨拶があり、次に(公社)全国産業資源循環連合会専務理事 森谷 賢氏の来賓挨拶がありました。

粥川理事長からは「昨年は台風15号、19号で関東、甲信越で甚大な被害があり、今なお、復興に向けた取組が進められています。今回の災害応援対策に不備のあった協会があったという声も聞こえています。今回の災害を機に県内で発生した場合の災害廃棄物処理について、他県への協力体制の整備など岐阜県協会として課題を洗い出し、取り組みを一層進めていかなければならないと強く感じています。廃棄物処理法制定50周年を迎える令和2年において、災害廃棄物対策、廃棄物の資源循環の取り組みをいっそう進めていく全体会議となることを祈念し、開催県の挨拶とさせていただきます。」と挨拶がありました。

永井会長からは「台風19号で被害にあった長野県千曲市から災害廃棄物処理について三重県協会と愛知県協会が支援要請を受けて、三重県協会では三重中央開発株式会社を中心となり、また、愛知県協会では会員企業の協力により、災害廃棄物処理の支援を行う事が出来ました。また、支援を行う中で、産業廃棄物処理施設で一般廃棄物である災害廃棄物を円滑に受け入れ、処理する上での法律的な課題

も把握することができ、連合会の災害廃棄物委員会を通じ、国と法制度改正に向けて働きかけをしていきたいと考えています。また、今年は廃棄物処理法の制定50周年を迎えます。連合会では、この大きな節目を迎える今年、振興法案大綱に掲げています政策課題のうち、「人材育成」と「資源循環」に取り組んで行くこととし、業界振興の方策を一つ一つ着実に実行することとしています。今後とも、各県協会と力を合わせ、業界発展に努めていきたいと考えており、本日の全体会議が、実りある会議となりますよう皆様の真摯なご議論を期待します。」と挨拶がありました。



森谷専務理事からは「連合会として来年度は大きく3つの事に取り組んで行きたい。1つ目は、廃棄物処理法制定50周年の節目の年であることから、12月末までに、振興法案を条文化し、法制化できるように準備を進めたい。2つ目は業界の人材育成と資格制度構築に向けた検討として、業務主任者の資格制度の詳細検討を行うために試験の試行を行う。3つ目は令和2年度の税制改正要望で最終処分場の維持管理積立金の損金算入措置は100%から60%に縮減されて2年間延長することができたが、令和3年度の税制要望では、廃棄物の埋め立て処分に使用される機械に供する軽油引取税の課税免除措

置が令和2年度末で期限切れとなることから継続を令和2年度中に要望する。また、令和4年度税制改正に向けた要望事項の検討として、最終処分場の維持管理積立金の損金算入措置が令和3年度末に期限切れとなることを見据え、損金措置の継続のみならず、最終処分場に係る新たな税制優遇措置の要望を検討することとしており、詳しくは後で、資料に基づいて説明させていただく。」と挨拶がありました。

会議では永井会長を議長に選出し、配布資料をもとに議案・審議が行われました。

- (1) 令和2年度中部地域協議会事業計画（案）について
- (2) 令和2年度中部地域協議会収支予算（案）について
- (3) 令和元年度中部地域協議会収支決算見込みについて
- (4) 令和2年度講習会開催日程表（案）について
- (5) 任期満了に伴う役員等新規（再任）候補者の推薦について
- (6) 令和2年度（公社）全国産業資源循環連合会会長表彰被候補者の推薦について

以上、議案は全て原案通り承認されました。

引き続き、森谷専務理事から役員改選のスケジュール、令和2年度事業計画の策定に係る方針・重点として、振興法案の立法化、人材育成、安全衛生、低炭素社会、災害廃棄物処理について、「（公社）全国産業資源循環連合会中部地域協議会における資料」をもとに説明があった。

その後、（公社）全国産業資源循環連合会と各県協会との意見交換が行われ静岡県協会から新型コロナウイルスに感染した患者が静岡県内の医療機関に搬送されたとの報道発表を受け、「新型コロナウイルスによる感染性廃棄物への対応について」の要請

文を会長名で静岡県廃棄物リサイクル課長あてに発出した旨の紹介があり、連合会に要請文を送付し、情報の共有化を図る等、活発な意見交換があり、盛会の内に会議は終了し、閉会しました。

#### <出席者>

（公社）全国産業資源循環連合会 専務理事 森谷 賢  
中部地域協議会会長兼

（一社）愛知県産業廃棄物協会 会 長 永井 良一  
副 会 長 近藤 千雅  
副 会 長 中野 兼司  
専務理事 堀部 隆司  
常務理事 新美 三良  
事務局長 小坂 元信

中部地域協議会副会長兼

（一社）岐阜県産業環境保全協会 理 事 長 粥川 長司  
副理事長 澤田 裕二  
副理事長 丹羽 武  
専務理事 大坪 敬明  
理 事 高井 勝由  
理 事 石原 幸喜  
理 事 杉下 武夫  
理 事 山田 輝幸  
事務局長 佐藤 正幸

（公社）静岡県産業廃棄物協会 会 長 鈴木 洋佑  
副 会 長 岩間 雄一  
副 会 長 新井 康久  
副 会 長 渡辺 和良  
専務理事 松浦 敏明

（一社）三重県産業廃棄物協会 会 長 井上 吉一  
副 会 長 宮崎 正次  
専務理事 筒井 照雄  
理 事 光友 裕昭